

INV テクニカルニュース

シート	分類	タイトル	機種
MF-Z-058 (1/1)	その他	FREQROL-A500 シリーズの単相電源での使用について	FR-A500

FREQROL-A500 シリーズを単相電源で使用する場合の注意点について、以下に説明します。

《単相電源での使用について》

単相電源入力でインバータを使用すると、3相電源入力で使用する場合に比べてコンデンサの充電電流のピーク値が大きくなり、コンバータやコンデンサの温度上昇が高くなります。そのため、定格出力電流では使用できませんが3相電源入力の場合より出力電流を低減すれば使用可能です。単相電源は、インバータの電源側端子R,Sに必ず接続してください。

表1．単相電源入力の場合の定格（技術資料集より抜粋）

形名	FR-A520-0.4K	FR-A520-0.75K	FR-A520-1.5K	FR-A520-2.2K	FR-A520-3.7K
定格出力電流(A)	1.5	2.5	4	5	9
定格出力電圧	3相 AC200～220V 50Hz, AC200～240V 60Hz				
電源電圧	単相 AC200～220V 50Hz, AC200～240V 60Hz				
電源容量(kVA)	1.5	2.5	4.5	5.5	9
交流入力電流(A)	4.5	7.6	11.2	12.9	17.4

上表に記載されていない容量のインバータを単相電源で使用する場合は、インバータの出力電流を1/3に低減して使用してください。

発行日		三菱電機 名古屋製作所
2000-11-14	Z-A5-06	